

「第2期宇部市中心市街地活性化基本計画（素案）」に対するパブリックコメント実施結果について

1. 実施概要

(1) 意見募集期間 : 令和6年10月7日（月曜日）から令和6年11月5日（火曜日）まで

(2) 意見提出者数 : 7人

(3) 意見数 : 11件

2. 素案に対する意見と市の考え方

項目	件数	市の考え方の区分			
		A:意見を踏まえて計画に反映するもの	B:意見の趣旨が既に計画にあるもの	C:今後の参考意見とするもの	D:その他
中心市街地の活性化に関する基本的な方針	6	2	1	2	1
中心市街地の位置及び区域	0				
中心市街地の活性化の目標	0				
事業に関する事項	0				
事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項	0				
中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項	0				
その他中心市街地の活性化に資する事項	0				
計画全体に関すること	5			3	2
計	11	2	1	5	3

3. 素案に関するご意見と対応

No.	項目	頁	ご意見	市の対応	区分
1	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	5～6	実施状況で「未着手」との記載がありますが、かっこ書きで〇〇年〇月着手予定や中止、2期計画に繰り延べ等未着手の状況をコメントしたほうが、第1期計画の達成度がより理解できると思います。	今後事業の実施が見込まれないものについては、(中止)と記載することにします。	A
2	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	5	事業等の進捗状況で、駅前広場整備事業が「未着手」となっていますが、令和5年は公衆トイレを整備いただき令和6年は駐輪場が整備されていますので、「実施中」または「完了」かと思いました。	宇部新川駅前の公衆トイレや駐輪場は、前期計画に記載する「宇部新川駅前広場整備事業」に向けて整備されたものですが、当該事業には含まれていないため「未着手」としていません。	D
3	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	7～8	新規出店数についてR6目標「16件/年」とあるが、閉業店舗も多く、主要商店街周辺は営業店舗数が減少傾向との記載もある。最終店舗数は何件をめざしているのか。また、表中の③中心市街地の歩行者通行量も店舗数によって大きく左右されるので、魅力ある店舗をいかに誘致出来るかにかかっています。	本計画においては、新規出店数から閉業数を差し引いた「店舗増加数」を目標指標とし、目標値(令和11年度)を15件としています。引き続き魅力ある店舗の出店を促進できるよう各施策を進めていきます。	B
4	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	10	中心市街地への居住について、郊外に住宅を持ってしまうと中心市街地への移住は難しい傾向にある。ならば子育て・若者世代に居住ニーズがあるなら、リーズナブルなマンションの誘致を積極的に図ってはどうか。リーズナブルな価格のマンションが難しいようであれば、近隣に保育園を整備したり、その他子育てに関する支援を図る。	本市では、長期的な視点で多極ネットワーク型コンパクトシティの形成に取り組んでおり、常盤通りにぎわい交流拠点施設の整備などハード事業の完了に伴い、民間事業者の更なる進出が期待されます。それらの動きも注視しながら、今後の施策を検討していきます。	C
5	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	11	「空き店舗の減少・魅力的な店舗の創出」に加えて閉業店舗の縮小も課題の一つと感じます。新規開業が多い中で閉業される数も多いとのことでしたので、後継者不足なのか賃料やプロモーションに課題があるのか、理由を分析することで少しでも閉業を減らせたなら定住につながっていくと思います。	ご指摘のとおり、閉業される原因の把握・分析は閉業の増加を抑えるための重要な要素です。商工会議所やまちづくり会社等とも連携し、把握・分析に向けた取組につなげていきたいと考えています。	C
6	中心市街地の活性化に関する基本的な方針	16	宇部市のランドマークとなっているANAクラウンプラザホテルが営業を終了し、コンベンション機能を持つホテルが1つなくなりました。宇部市及び宇部市以外から多くの人が集まるためには、コンベンション施設も必要不可欠と考えます。人々が交流し、くつろぎ、にぎわうまちにするために、コンベンション機能確保のための事業をご検討お願いします。	ご指摘のとおり、市内外から多くの人が集まるためには、コンベンション機能を有した施設が必要不可欠です。現在、本市では対策室を設置し、様々な分野の方とも連携しながら、コンベンション機能を有した宿泊施設の再開に向けて検討を進めているため、計画に追記します。	A
7	計画全体に関すること	-	ウォークアブルの施策によりスクラップ&ビルドが進み、新規出店の動きが見えています。小さくとも魅力的な店舗の進出が市役所周辺の充実につながっていけばと思っています。今後とも時代に即応した政策を施し、常に新鮮な雰囲気が漂う空間にしたいものです。	引き続き時代に即した中心市街地の活性化に向けた各施策を実施していきます。	D
8	計画全体に関すること	-	空き店舗の減少や人口の減少が課題に上げられており、基本計画に賛同します。	引き続き中心市街地の活性化に向けた各施策を実施していきます。	D

No.	項目	頁	ご意見	市の対応	区分
9	計画全体に関すること	-	「開業数も多いが閉店数も多い件」については、エリアマネジメントの観点からしっかり取り組まねば、穴の空いたバケツに水をいれている感じになってしまうのでは、と危惧している。 エリアビジョンを改めてつくり、街に必要なお店や機能について商店主や生活者を巻き込みながら考え、求められるカタチでの開業促進につなげていく必要があるのでは、と考えます。	ご指摘のとおり、官民連携による取組が重要です。まちづくり会社等とも連携し、開業促進をはじめ、各種取組を進めます。	C
10	計画全体に関すること	-	集客施設等の利便性を向上するためには、各施設利用に応じた時間制限を設けた駐車料無料化など、多くの方が利用しやすい駐車場が必要と考えます。	市民アンケート調査結果からも、駐車場に関して「今後の重要度」が高い結果となっており、中心市街地の活性化には利便性の高い駐車場が必要不可欠であると考えています。令和5年度には市役所平面駐車場が完成し、今後は、常盤通りにぎわい交流拠点施設にも約120台駐車可能な立体駐車場を整備する予定です。これらに加え、今後は民間活力も取り入れた気軽に利用できる利便性の高い駐車場についても調査・検討を進めます。	C
11	計画全体に関すること	-	交通量の増加や駐車場問題の解決のためにも、公共交通機関（バス等）の利用料金無料もしくは補助などの施策が交通環境改善につながると考えます。	公共交通機関の利用促進は、多極ネットワーク型コンパクトシティの形成ための重要な要素だと考えています。引き続き、宇部市地域公共交通計画に基づき、交通環境改善に取り組むとともに、これまで実施してきた「路線バス運賃100円デー」などの具体的施策についても検討していきます。	C